

レジメンcode:	C64-11	備考
適応がん種:	腎細胞癌	
レジメン名:	Avelumab+Axitinib	
間隔:	2週間	

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	パベンチオ	10	mg/kg	点滴(1時間)	d1
	インライタ	[*1]10	mg/body	内服(1日2回)	連日

day1

1) カロナール	500mg	1 錠	
	内服	パベンチオ投与30～60分前	

*infusion reactionを軽減させるため、パベンチオ投与30～60分前に上記の薬剤の内服を行なう事

day1

1) ポララミン	5mg	1 A	
生食	50ml	1 本	
	主管①	点滴	15分 内服前投薬確認
2) 生食	50ml	1 本	
	主管②	点滴	30分
3) パベンチオ		10 mg/kg	
生食	250ml	1 本	インラインフィルター必須
	主管③	点滴	1時間 調製後4時間以内に投与終了すること
4) 生食	50ml	1 本	
		フラッシュ	

〈所要時間 約2時間〉

day1～14

1) インライタ[*1]	10 mg/日	
	内服	1日2回

[*1] 1回5mg1日2回、2週間連続投与し、Grade2を超える副作用が認められず、血圧が150/90mmHg以下にコントロールされ降圧薬を服用していない場合、7mg/回、1日2回の増量が可能。また、同様の基準を用い10mg/回、1日2回の増量が可能。

【インライタの用量レベルと減量、増量方法】

用量レベル	用量
+2	10mg/回【20mg/日】
+1	7mg/回【14mg/日】
開始用量	5mg/回【10mg/日】
-1	3mg/回【6mg/日】
-2	2mg/回【4mg/日】

次ページあり

【適応】

- *化学療法歴のない根治切除不能又は局所進行又は転移性の腎細胞癌
- *CPS発現の有無は問わない

【文献】

国際共同第Ⅲ相試験【B9991003試験（JAVELIN Renal101） N Engl J Med 2019;380:1103–15（PMID:30779531）】

【インライタ】

- *食事に関係なく服用可能。

【バベンチオ】

*甲状腺機能障害、下垂体機能障害及び副腎障害があらわれる事があるため、投与開始前及び投与期間中は定期的に内分泌機能検査を実施すること。ホルモン検査(TSH、T4、ACTH、コルチゾール)は、1ヶ月に1回の実施を推奨。

◎検査セット登録あり: 場所 カルテ→(検体)→(特殊セット)→(免疫初回)(免疫2回目～)

- *インラインフィルター(0.2 μ m)を使用する。
- *調製後25℃以下で4時間以内に投与終了すること。
- *調製後、冷所保存(2～8℃)した場合は、投与前に室温に戻し24時間以内に投与終了すること。
- *生理食塩水に溶解し、他剤との混注はしないこと。